

一 般 質 問 通 告 書

佐野市議会議長 様

		受付	番号	1 9
			令和	8 年 8 月 2 7 日
			午後	2 時 5 8 分
議会名	令和 8 年 第 3 回 佐野市議会定例会			
発言者	議席番号 1 7 番 小森 隆一			
答弁を求める者 (選択してください)		☐ 市長 ・ 副市長 ・ ☐ 教育長 ・ ☐ 担当部局長		
一般質問時に使用する資料の有無 (選択してください)		あり (資料提示 ・ 資料配付 ・ モニター使用) ☐ なし		
大項目 (質問項目) 中項目 (質問細目)		小項目 (具体的な質問内容)		
1. 佐野市気候変動適応計画及びゼロカーボンシティさの実現に向けたロードマップについて (1) 佐野市気候変動適応計画について (2) ゼロカーボンシティさの実現に向けたロードマップについて		①気候変動適応計画の現状評価と課題認識について伺う。 ②暑熱対策及び公共施設の環境整備について伺う。 ③短時間豪雨への都市排水対策とインフラ更新について伺う。 ④農業分野の気候変動対策について伺う。 ①ゼロカーボンシティさの実現に向けたロードマップの現状について伺う。 ②ゼロカーボンシティさのアクションプランの評価と今後の施策について伺う。 ③市民・関係団体・事業者の取り組み強化について伺う。 ④気候変動適応計画とゼロカーボンシティさの実現に向けたロードマップの統合的推進について、市の方針を伺う。 ⑤栃木県地球温暖化防止活動推進員について伺う。		
2. 市長に対する告発について		①宇都宮地検は令和 8 年 7 月 16 日付で佐野市議会指定管理者制度の在り方調査特別委員会で虚偽の証言をした		

3. 小中一貫校整備について (1) 小中一貫教育と学校適正配置計画について	として、佐野市議会から地方自治法違反容疑で告発された金子市長を嫌疑不十分で不起訴とした。 市長は嫌疑不十分に対してどう思われているか伺う。 ②虚偽の証言により特別委員会の調査が長期化（委員会27回開催、1年3か月）し、約206万円の調査費用が発生した。市長はこの責任をどのように考えているか伺う。 ③市民への説明責任、議会軽視の指摘について、市長の見解を伺う。 ④今後、同様の事態を防ぐための再発防止について、市長の見解を伺う。 ①【第3次】佐野市小中一貫教育推進計画によると、平成24年度から全市的に小中一貫教育に取り組み始め、推進ブロックの特色を生かして実践を積み重ねてきている。その目的と成果及び課題等について伺う。 ②8月19日の義務教育学校についての議員研修会時に配布された経緯表において、令和元年8月に佐野市立小中学校適正規模・適正配置計画（後期計画）が策定され、全市立学校を将来的に施設一体型義務教育学校として整備することを位置付けているが、それに至った理由と決定方法について伺う。 ③【第3次】佐野市小中一貫教育推進計画において、各推進ブロックの小中一貫教育をより推進していくために、市の取り組みについてPDCAサイクルを回しながら、検証し、改善していく。あるいは佐野市立小中学校適正規模・適正配置基本計画（後期計画）改訂版における留意事項において、小中一貫校（義務教育学校）の整備にあたっては、その必要性を十分説明し、理解を得られるよう努めるとともに、保護者、地域住民、学校関係者と教育委員会がより良い教育環境を整えるための共通の視点を持って進めていきます、とあるが具体的にどのように進めるか、また、そこには最も大切である『子どもたちのために』、との言葉が抜けていると思うが、見解を伺う。
--	--

(2) 義務教育学校検証委員会について	①検証委員会を設置した経緯及び目的について伺う。 ②検証委員会の委員の任期、構成人数、委員の選出区分等の考え方について伺う。 ③検証項目についての検証期間や検証方法及び結果のまとめ方等について見解を伺う。 ④学校視察については、他自治体の義務教育学校の視察も必要であるとするが、見解を伺う。 ⑤会議録の公開については、会議が公開の場合においては、会議内容を市民に十分周知していただくように、現在の概要報告ではなく、詳細報告を希望するが見解を伺う。 ⑥当検証委員会及びスケジュールによって、公正・平等な検証結果が得られると考えるか、見解を伺う。
----------------------------	---